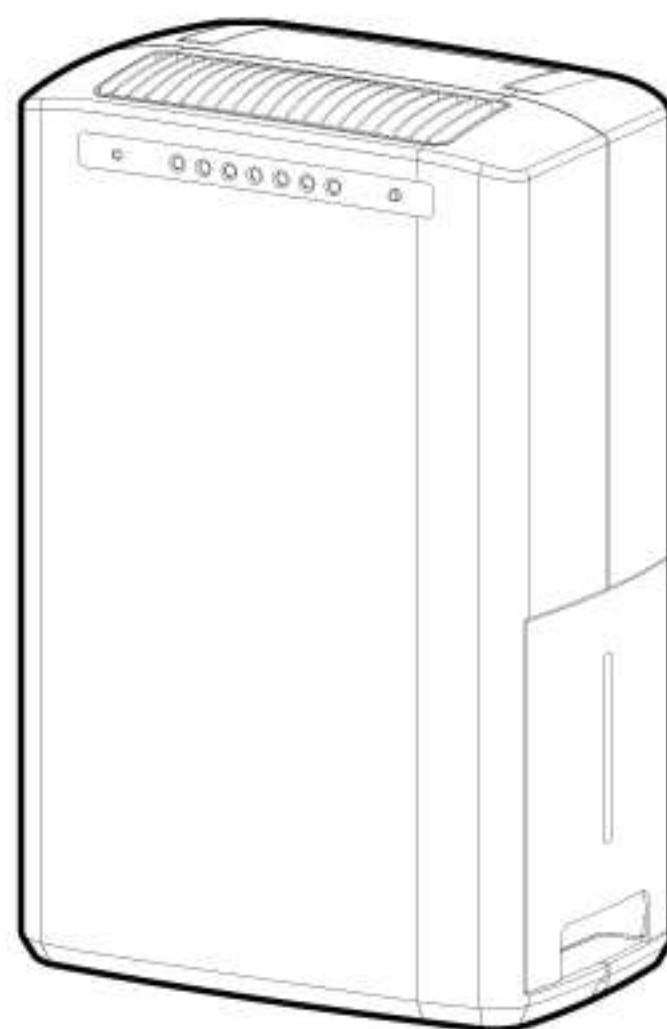


取扱説明書 コンプレッサー式除湿機 DM-6

この度は弊社「コンプレッサー式除湿機 DM-6」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

電源	100V 50/60Hz
消費電力	130/150W
電流	1.45/1.55A
除湿能力	5/6L/日
タンク容量	2.4L (満水停止容量: 約 2.1L)
圧縮機	全閉型ロータリー (定格出力 0.13kW)
冷媒	R134a
冷媒封入量	100g
騒音値	43dB
使用環境	5 ~ 32℃ 相対湿度 30 ~ 90%
除湿範囲の目安	木造 10㎡ (約 6畳) / 12㎡ (約 7畳) プレハブ 12㎡ (約 7畳) / 14㎡ (約 9畳) 鉄筋 15㎡ (約 9畳) / 18㎡ (約 10畳)
電源コード	約 1.8m
本体寸法	約 305 × 195 × 470mm
質量	約 9.0kg



※改良のため予告なく仕様、外観を変更する場合がございます。
 ※除湿能力は室温 27℃、湿度 60%の室内で 1 日運転した際の能力です。
 ※本製品は日本国内専用商品となります。
 日本以外の使用はできません。FOR USE IN JAPAN ONLY.
 保障やアフターサービスについても適用外となります。



もくじ



安全上の注意事項-----	P 1 ~ P 2
各部名称-----	P 3
ご使用の前に-----	P 4
使い方-----	P 5
排水のしかた-----	P 5 ~ P 6
霜取機能について-----	P 7
お手入れのしかた-----	P 7
保管のしかた-----	P 8
トラブルの原因と対策-----	P 8

安全上の注意事項




- ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

○表示と意味について

表 示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	⊘の記号は、禁止の行為を示します。(してはいけないこと) 具体的な禁止内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	電源プラグを抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。 具体的な強制内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜く」ことを示しています。

警告

	絶対に分解・改造はしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。		電源は、交流100Vを使用してください。交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店までご相談ください。		お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。濡れた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、塗料、ガスレンジ等炎の近くやその他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。爆発・火災の原因になります。		電源プラグのほこり等は定期的に乾いた布でふき取るようにしてください。プラグにほこりがたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
	定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱し、発火することがあります。		電気部品は水や洗剤をかけたり、吹き付けたりしないでください。漏電により、火災・感電の恐れがあります。

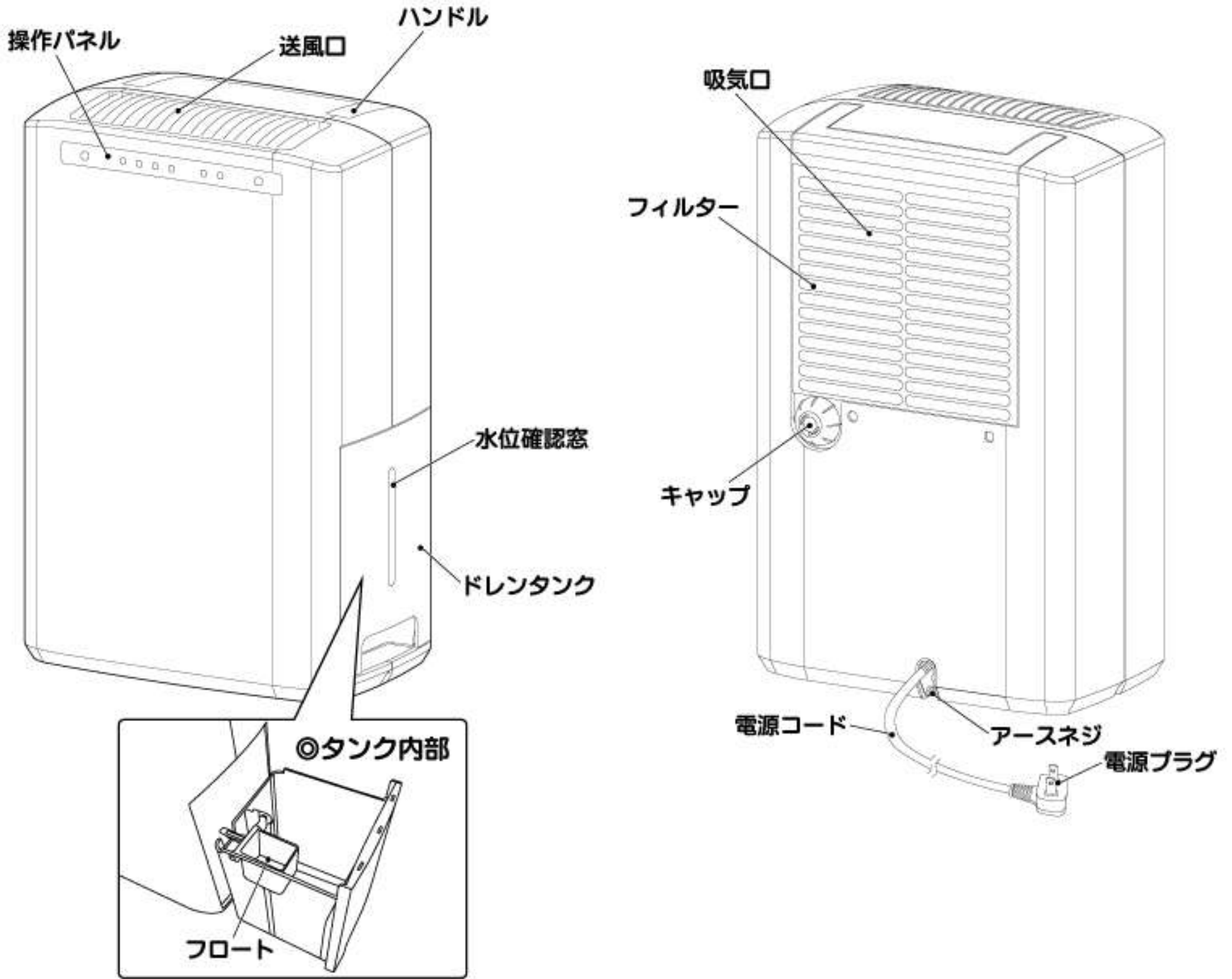
警告

	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるい時は使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。		電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。
	本体の上に乗ったり、寄りかかったり、物を置かないでください。中に異物が落下すると、ファンの破損・事故の原因になります。		梱包用ポリ袋は幼児の手の届かない場所に保管をしてください。誤って被った時に窒息死する原因になります。

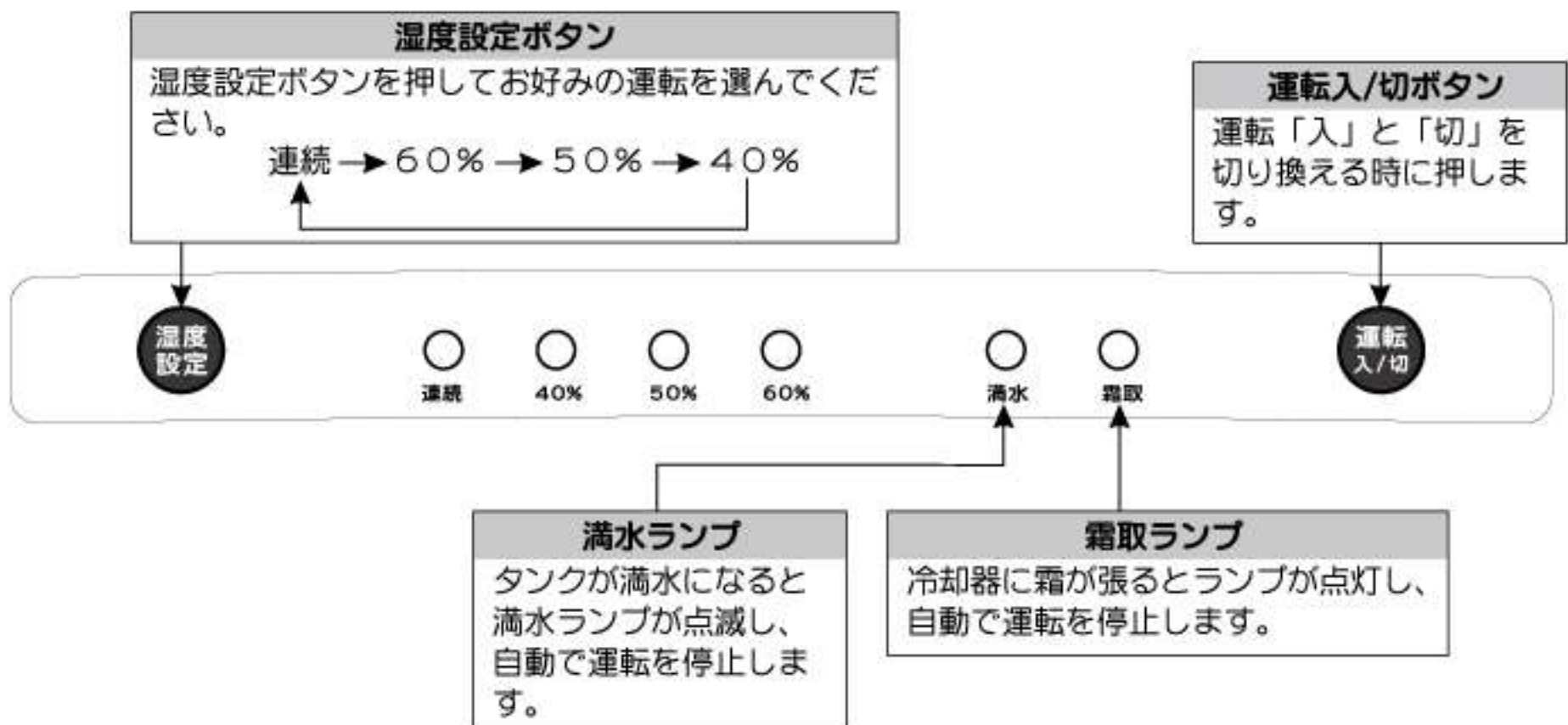
注意

	本製品は、一般家庭用です。次のような場所では使用しないでください。感電・火災・破損・故障の原因になります。 ●温室やビニールハウス等湿度の高い場所、雨や水しぶきがかかる場所 ●工場内や飲食店、厨房等の油のつきやすい場所 ●砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多い場所 ●室外や40℃以上の高温になる場所		
	火気に近づけないでください。本体の変形によりショートする恐れがあります。		長時間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による火災・感電の恐れがあります。
	電源プラグを抜く時は、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。プラグがいたんでいる時は使用しないでください。コードに傷がつき火災・感電の恐れがあります。		ご使用中に異常（回転停止・異常音・異常振動・異臭）等が発生した時は、直ちに使用をやめ電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の恐れがあります。
	運転可能条件の範囲内で使用してください。本機的能力を超えた動作は感電・火災・故障の原因になります。周囲温度5～32℃、相対湿度30～90%以内でご使用ください。		不安定な場所、高所、カーテン等の障害物の近くでは使用しないでください。不安定な場所や送風を妨げる障害物があると転倒したり、破損・事故の原因になります。
	屋外、屋内での水のかかる場所では使用しないでください。		電源プラグを抜き差しして電源を入れたり、切ったりしないでください。感電・故障の原因になります。
	感電防止のため、漏電遮断機が取り付けられている電源を使用してください。漏電遮断機の取り付けが無い場合には、市販の漏電遮断機を使用してください。		船舶・車両用としては使用しないでください。水漏れ・漏電の原因になります。
	アース接地を必ず行ってください。（アース線をガス管、水道管、避雷針等に接続しないでください。感電・爆発の恐れがあり大変危険です。）		本体の隙間に指等を入れないでください。ケガをする原因になります。
	電気工事は必ず電気工事士が行ってください。電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災・感電の原因になります。		風を長時間身体にあてないでください。健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方には注意してください。
	タンク内の部品は取り外さないでください。水位を検知する部品（フロート）を外すと水があふれたり、故障の原因になります。		テレビ・ラジオ・補聴器等の近くでは使用しないでください。電波が弱い時や室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離して使用してください。

各部名称



◎操作パネル



ご使用前に

⚠注意

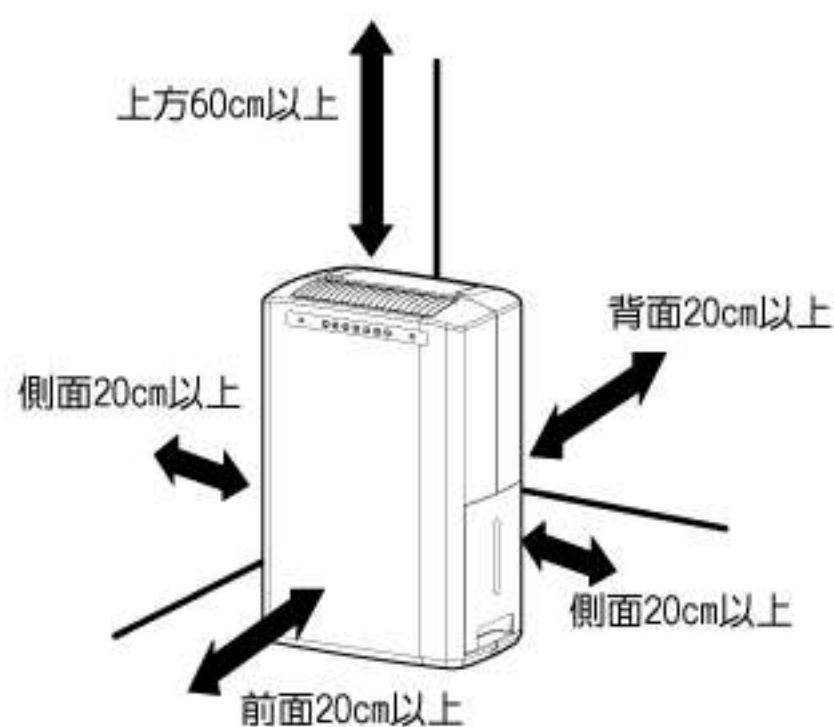
	<p>本製品はコンプレッサーを積んでいるので横倒しにしたり、逆さにはしないでください。故障の原因になります。</p>		<p>テレビ・ラジオ・補聴器等の近くでは使用しないでください。電波が弱い時や室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離して使用してください。</p>
	<p>本体の上に乗ったり、寄りかかったり、物を置かないでください。中に異物が落下すると、ファンの破損・事故の原因になります。</p>		<p>ご使用前に必ず本体に割れやヒビ等の異常がないか確認してください。異常がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。</p>

- 電源は、直接コンセントよりお取りください。
- 電源は、交流100Vを使用してください。交流100V以外の電源を使うと火災・感電の恐れがあります。
- 電源プラグを抜き差しして電源を入れたり、切ったりしないでください。感電・故障の原因になります。
- 直射日光のあたる場所、雨風のあたる場所・水のかかる場所では使用しないでください。
- 学術資料や美術品等の保存・特殊な用途には使用しないでください。
- ガス漏れが起こる可能性のある場所、薬品を使用する場所では使用しないでください。火災・本体劣化・故障の原因となる恐れがあります。
- 乳幼児やお子様、お年寄り、操作ができないご病人等、自分で操作できない人に単独で使用させないでください。
- フィルターを外しての使用は絶対にしないでください。故障の原因になります。

◎設置場所について

お使いになる前に下記の設置場所についてのご注意を守ってください。

- 効率よく運転するために右図のスペースを確保してください。スペースを確保しないと除湿能力が低下する原因になります。
- 平らでしっかりとした床面に設置してください。
- 上方の棚等からも、物が落ちない場所に設置してください。
- 吸気口と送風口は塞がないでください。熱がこもってしまうと正常な運転ができなかったり、故障の原因になります。
- 運転中は、送風口より暖かい風が出ますので壁や障害物に直接風が当たらないようにしてください。
- 本製品は、一般家庭の屋内用で設計されています。業務用や屋外での使用はしないでください。



◎除湿のしくみ

- 本製品は、コンプレッサー式除湿機です。
- ①吸い込んだ空気の水分を冷却器で冷やします。
- ②湿気が冷却器表面で結露し、水滴となってタンクにたまります。

◎使用環境について

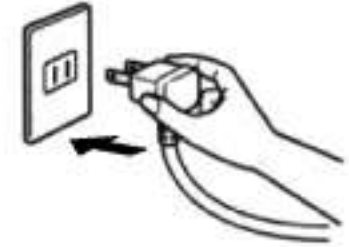
- 本製品は使用環境温度5～32℃です。
- 室内の温度や湿度によっては、除湿量が減少することがあります。室温が約12℃以下になると、本体内部に霜が付くことがあります。この霜を取るために、霜取りの時間が長くなり、運転時間が短くなりますので除湿量が少なくなることがあります。
- 運転中に窓や扉を開閉して室内の温度が大きく変わると、除湿量が低下する場合があります。
- 本製品は冷房機能はありません。運転中熱を発生するため、閉め切った室内で使用すると温度が多少上昇します。

使い方

最初にドレンタンクが本体に正しくセットされているか確認してください。
ドレンタンクが正しくセットされていないと満水ランプが点滅し、運転できません。



1. 電源プラグをコンセントに差し込む。



2. 運転入/切ボタンを押すと運転を開始する。

- 最初に電源プラグをコンセントに差し込んだ後は、「連続」運転をします。



3. 湿度設定ボタンを押してお好みの運転を選ぶ。

- 湿度設定ボタンを一度押すごとに設定湿度が切り換わります。

連続 → 60% → 50% → 40%
↑

- コンセントに差し込んだまま、運転を「切」にすると、次の運転は「切」以前の設定を継続します。



4. 運転を停止する。

- 運転入/切を押して運転を停止させます。
- ※運転停止後は、コンプレッサー保護装置が働いていますので、再度使用する場合は、約3分お待ちになってから再度、運転を行ってください。



排水のしかた

ドレンタンクが満水になると、満水ランプが点滅し運転が停止します。



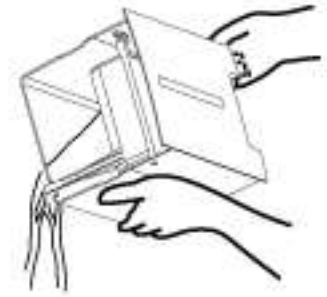
1. ドレンタンクをゆっくり引き出す。

- 排水をこぼさないようにゆっくり引き出してください。タンクを運ぶ際は、両手でしっかり持って運んでください。



2. 水を捨てる。

- ドレンタンクを傾けながらゆっくり水を捨ててください。
- ※タンク内のフロート等が外れないようにご注意ください。



3. ドレンタンクを本体にセットする。

- ドレンタンクをゆっくり本体にセットします。
- ※ドレンタンクは、正しくセットされていないと本体が動作しません。
- ※正しくセットすると、満水ランプが消灯し、自動的にもとの設定で運転を再開します。
(満水ランプは消灯しますが、コンプレッサー保護装置が働いているため、約3分後に運転します。)

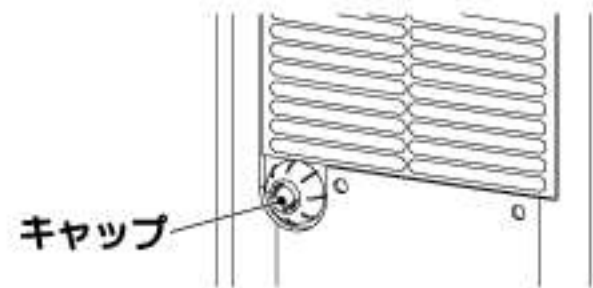


◎連続排水について（市販の排水ホースを使って直接排水することができます。）

用意する排水ホース（市販のビニールホース 内径12mmをご用意ください。）

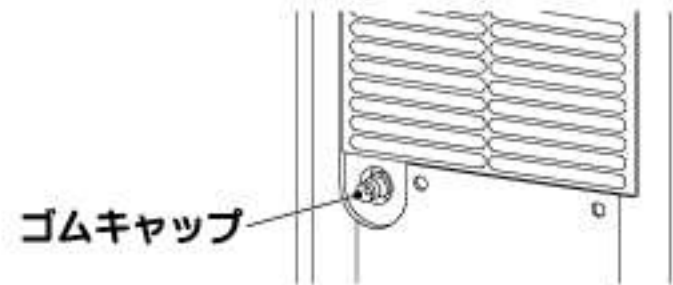
1. 本体背面のキャップを外す。

- OPENの矢印側に回すと緩み、CLOSEの矢印側に回すと締まります。



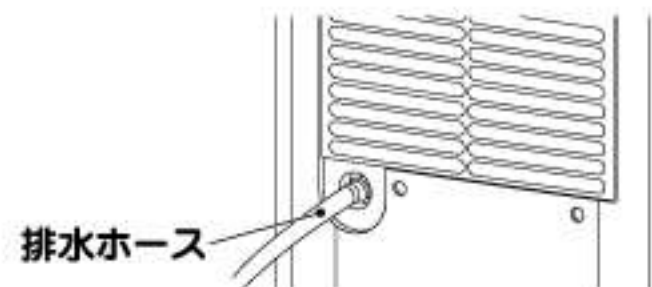
2. ゴムキャップを外す。

- ※運転直後にゴムキャップを外すと本体内にたまった水が出てきますので、濡れても良い場所で行うか、ウエスを敷いてください。



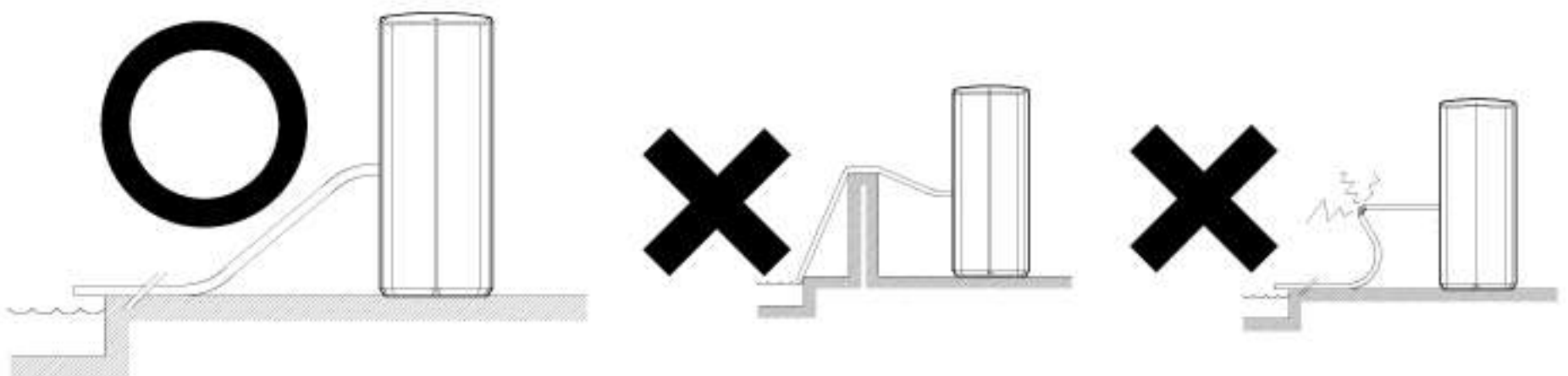
3. ホースを取り付ける。

- ホースを排水口にしっかりと奥まで差し込んでください。



⚠注意

- ドレンホースは下図の○のように取り回してください。途中で折れ曲がっていたり、先端を水につけたりしないでください。また、氷点下にならない場所に設置してください。ホース内部の水が凍結して水漏れの原因になります。



霜取り機能について

○室温が低くなると（12℃以下）本体内部に霜が張る場合があります。本体保護のため、霜取りを自動で行います。

※霜取り中は、霜取ランプが点灯しコンプレッサーが停止します。（ファンは回転していますが、異常ではありません。）霜が取れたら運転を再開します。

※室温が5℃以下の場合、霜の張る時間が多くなり、正常な運転ができなくなりますので5℃以下では使用しないでください。

※霜取り中に電源プラグを抜いたり、運転を停止させないでください。



お手入れのしかた

⚠ 注意

	<p>お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。濡れた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。</p>		<p>タンク内の部品は取り外さないでください。水位を検知する部品（フロート）を外すと水があふれたり、故障の原因になります。</p>
	<p>本体に水をかけたりしないでください。感電・ケガ・故障の原因になります。</p>		<p>アルコール、シンナー、ベンジン、みがき粉等は使用しないでください。製品を傷める原因になります。</p>

◎本体のお手入れ（1ヶ月に一回程度）

○本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかい布で空拭きをしてください。

○化学ぞうきんを使う時は、その注意事項に従ってください。

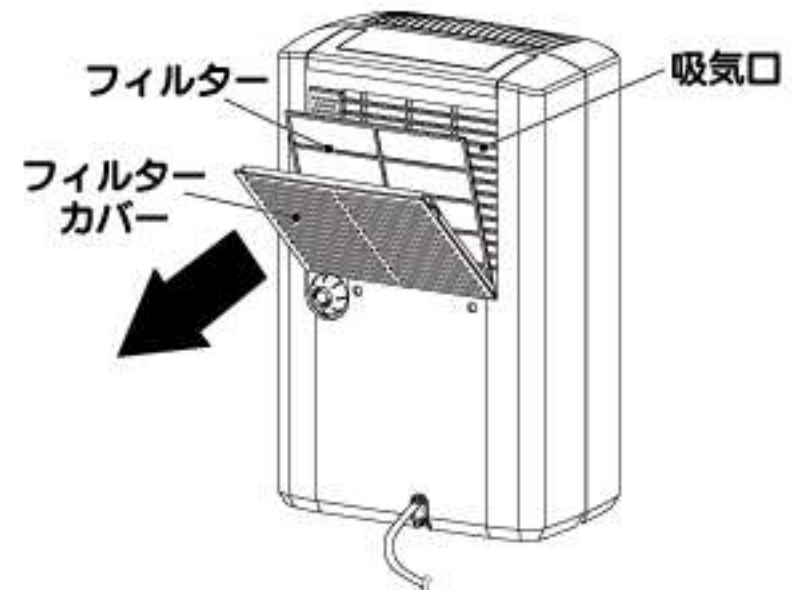
◎フィルターと吸気口のお手入れ（2週間に一回程度）

○フィルターの汚れを掃除機で吸い取るか、軽くたたきホコリを落としてください。汚れがひどい場合には、中性洗剤を溶かした水等で洗ってください。

※洗剤等を使用した場合は、よくすすぎ陰干しで乾燥させてください。

※フィルターのお手入れが終わりましたら、必ず本体にセットしてください。

○吸気口は、掃除機で丁寧に掃除してください。



◎ドレンタンクのお手入れ（1ヶ月に一回程度）

○ドレンタンクの内側を水洗いし、水分を拭き取ってよく乾かした後、本体にセットしてください。

※たわし等で強くこすらないでください。傷がつく原因になります。

○ドレン口が詰まると水漏れの原因となりますので、ドレン口も綿棒等で定期的に掃除してください。

保管のしかた

- 電源コードをコンセントから抜き、プラグを掃除します。電源コードをまとめ、ホコリよけに布等を被せて収納してください。
- 内部に水滴を残さないため、半日程度置いてください。
- 本体、タンク、フィルター等を十分に乾燥させてから、ホコリが被らないように袋に入れて保管してください。
- 直射日光のあたらない涼しい場所で湿気の少ない場所に必ず立てて保管してください。
- ※横倒しの状態で保管すると、故障原因になります。

トラブルの原因と対策

故障の種類	原因	対策
運転しない	・電源プラグが外れている。	・電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	・満水ランプが点滅している。	・タンクの水を捨ててください。 ・タンクを正しくセットしてください。
	・周囲温度が低すぎる。	・使用環境温度範囲が適切か確認をし、使用環境温度範囲内で使用する。
	・電源を切った直後に運転入/切ボタンを押した。	・コンプレッサー保護装置が働いているため、約3分後に運転「入」にしてください。
水が漏れる	・ドレン口が詰まっている。汚れている。	・ドレン口を掃除してください。
	・市販の排水ホースが正しくセットされていない。	・市販の排水ホースを正しくセットし直す。
	・市販の排水ホースの取り回しが悪い。	・市販の排水ホースの取り回しを正しく直す。
	・本体を不安定な場所に設置している。	・本体は平らな場所に移動する。
除湿量が少ない	・フィルターが汚れている。	・フィルターを掃除してください。
	・送風口、吸気口が塞がれている。	・塞いでいるものを取り除いてください。
	・温度が高く湿度が低い。又は温度・湿度が低い。	・温度が高く湿度が低い、又は温度・湿度が低くなるにつれて除湿量は減少します。
	・本体を不安定な場所に設置している。	・本体は平らな場所に移動する。
湿度が下がらない	・お部屋が広すぎる。又は窓や扉の開閉が多い。	・除湿範囲の目安の範囲内でご使用ください。また、窓や扉の開閉をしないようにする。
	・使用環境温度が低く、霜が張っている。	・正しい使用環境でご使用ください。
	・石油ストーブや水蒸気が出るものが置いてある。	・湿度の原因となるものとは併用しないでください。
運転音が大きい	・設置場所が悪く、本体がガタついている。	・水平で丈夫な場所に設置してください。
運転中室温が上がる	・内部機能上、運転中に熱を発生するため室内の温度が上昇することがありますが故障ではありません。	

○上記のことを確認後、症状が改善されない場合には直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店までお持ち頂くか、弊社までご連絡ください。

廃棄時のお願い

- ・この製品は、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。廃棄する場合は、フロン類の回収、破壊の料金、運搬、廃棄の料金が必要になります。使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口を確認をお願いいたします。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地の2

●製品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL. 026-245-3105 FAX. 026-248-7101

受付時間10:00~12:00 13:00~17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

2015.12